

修士課程において養成する人材像に応じた履修モデル

〈臨床心理士養成の履修モデル〉

臨床心理士を目指す学生は、必修科目及び選択必修科目を通じて、臨床心理学及び医学に関する幅広い専門知識及び技能を学び、臨床心理学特別研究及び専門科目の心理実践実習をとおして臨床実践における高度な実践力及び問題解決力を修得し、心理的課題を抱える個人及び社会のニーズに自律的に対応できる力量を養う。

科目 区分	授業科目	1年次		2年次		単位
		前期	後期	前期	後期	
必修科目	医学概論	○				2
	臨床心理学特論Ⅰ		○			2
	臨床心理学特論Ⅱ		○			2
	臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）	○				2
	臨床心理面接特論Ⅱ		○			2
	臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）	○	○			2
	臨床心理査定演習Ⅱ	○	○			2
	臨床心理基礎実習	○	○			2
	臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅱ）			○	○	5
	臨床心理実習Ⅱ			○	○	1
	臨床心理特別研究Ⅰ	○	○			4
臨床心理特別研究Ⅱ			○	○	4	
選択必修 科目	臨床心理学研究法特論	○				2
	発達心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）		○			2
	家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）	○				2
	精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）	○				2
	心身医学特論		○			2
	心理療法特論	○				2
選択科目	ストレスマネジメント特論（心の健康教育に関する理論と実践）		○			2
	心理実践実習Ⅰ	○	○			2
合計						46

〈公認心理師養成の履修モデル〉

公認心理師を目指す学生は、必修科目を通じて、臨床心理学に関する幅広い専門知識及び技能を学び、選択必修科目及び選択科目を通じて、公認心理師の職域となる医療・保健領域、福祉領域、教育領域、産業・労働領域、司法・犯罪領域における高度な専門性と実践力を修得し、国民の心の健康の保持・増進を図るための自律的活動を展開し得る力量を養う。

科目 区分	授業科目	1年次		2年次		単位
		前期	後期	前期	後期	
必修科目	医学概論	○				2
	臨床心理学特論Ⅰ		○			2
	臨床心理学特論Ⅱ		○			2
	臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）	○				2
	臨床心理面接特論Ⅱ		○			2
	臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）	○	○			2
	臨床心理査定演習Ⅱ	○	○			2
	臨床心理基礎実習	○	○			2
	臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅱ）			○	○	5
	臨床心理実習Ⅱ			○	○	1
	臨床心理特別研究Ⅰ	○	○			4
臨床心理特別研究Ⅱ			○	○	4	
選択必修 科目	心理統計法特論		○			2
	発達心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）		○			2
	教育心理学特論（教育分野に関する理論と支援の展開）		○			2
	家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）	○				2
	臨床心理関連行政論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）	○				2
	精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）	○				2
	グループアプローチ特論	○				2

選択科目	産業心理学特論（産業・労働分野に関する理論と支援の展開）	○				2
	ストレスマネジメント特論（心の健康教育に関する理論と実践）	○				2
	心理実践実習Ⅰ	○	○			2
	心理実践実習Ⅲ	○	○			1
	心理実践実習Ⅳ			○	○	2
合計						53